

広報しいて 9

13, September
2018
Vol.1098



写真／9月1日、あ～すで行われためざみの里まつりで、ダンシング・ヒーローを踊る参加者

- 03 平成30年度成人式
- 04 平成30年度新成人に聞きました
ふるさとへの思いをつなげるアンケート
- 06 飯豊町町制施行60周年記念式典
- 08 いいで“めざみの里”まつり2018
- 09 山形大学xEV飯豊研究センター解析研究棟開所／飯豊町
アンテナショップ
- 10 飯豊町振興審議会
- 11 受賞者紹介
手塚敬さん・セブン-イレブン飯豊椿店・小川俊一医師
- まちかどNEWS
- 12 いいで子ども大学／「米ベース」で交通安全キャンペーン
／やまがた子ども観光大使 飯豊町講座開催 ほか
- 14 子育てファイル／あ～す図書室情報
- 15 いいで・ヘリテイジ／町長の見て歩き
- 16 健康ikiiki+
- 17 みんなで進めよう！介護予防！／町民川柳
- 18 暮らしの情報／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 20 第4回心の古里いいでフォトコンテスト
入選「朝のドラマ朝霧の里」



the most beautiful
villages
in japan

「日本で最も美しい村」連合

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。
これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

今月の

表紙



ステージ上でお手本ダンスを披露したのは、「team^{えんやさ}YA沙」のメンバーたち。爽やかな笑顔とキレイのあるダンスで、会場を魅しました。

会場が

一つになった瞬間

9月1日、あ～すを会場に、いいで“めざみの里”まつり2018が行われました。毎年開催されるめざみの里WA踊りで、今年新たな試みとして行われたのは、「ダンシング・ヒーロー」の曲に合わせてみんなで踊ろうという企画。ステージ上のお手本ダンスを参考に、始めは見よう見まねで戸惑いながら踊る参加者たちは、曲が進むにつれコツをつかむと、会場内は大盛り上がり。子どもから大人、踊りの先生まで、会場が一つになった瞬間でした。



平成30年度 成人式

8月15日、「あゝす」で成人式が行われました。今年度の新成人は90名で、うち67名が出席しました。

後藤町長は、「ふるさとである飯豊町の歴史、財産、価値をよく知ってほしい。そして、新しいアイデアと優れた体力・知識・やる気を生かして活躍してほしい」と激励しました。

新成人を代表して高橋空さん（手ノ子）は、「笑顔で成人式を迎えることができたのは、支えてくれた家族や教え導いてくれた先生方、温かく見守ってくれた地域の方々、ともに成長してきた友人・仲間のおかげです。一人一人、活躍する場はさまざまですが、飯豊町で生まれ育った誇りと感謝の気持ち、そして成人としての決意を胸に、責任ある社会人として歩んでいくことをここに誓います」と宣誓。頼もしい言葉を受け、後藤町長は期待を込めて高橋代表と固い握手を交わしました。

式典後、会場を物産館に移して、成人式実行委員会主催のパティーが開かれました。



新成人を代表して宣誓



恩師との思い出話に花が咲く



再会を喜び記念の1枚



真剣な眼差しで式典に出席

Voice

渡部 翼 成人式実行委員長（樺出身）



会社勤務をしながら、毎日慌ただしい日々を過ごしています。成人式では、普段会えない同級生と会って話すことが楽しみで参加しました。地元大切な友達同士で今の状況を報告しながら、これからも仲良く、末永く付き合っていきたいと思っています。

Playback

新成人の生まれた年（1997.4.2-1998.4.1）

- ◆出来事／消費税3%から5%に増税実施（4月）、さくらんぼテレビ（SAY）開局（4月）、映画「もののけ姫」（宮崎駿監督）劇場公開（7月）、香港がイギリスから返還（7月）、サッカー日本代表ワールドカップ初出場決定（11月）、京都議定書採択（12月）
- ◆世相・流行／たまごっち（バンダイ）、ポケモン（任天堂）、「ONE PIECE」週刊少年ジャンプ連載開始、マイブーム（みうらじゅん）、CAN YOU CELEBRATE?（安室奈美恵）、White Love（SPEED）、タイタニック（ジェームズ・キャメロン監督・脚本）

平成30年度新成人に聞きました

ふるさとへの思いをつなげるアンケート

都市への人口流出、未婚率の上昇や晩婚化による少子化などが要因となり、地方自治体の人口は減少傾向にあります。当町でも年平均130人前後の人口が減少しており、このまま推移すると2060年には人口が現在の半分以下(3,343人)になるとの予測が出されています(国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(2013年3月推計))。この状況を改善するために、人口流出の縮小、Uターン・Iターンの促進、婚活の推進など、人口減少を鈍化させるための施策が町政においても重要な課題となっています。

若者世代が、この町で心身ともに健やかに暮らし、働き、自身の幸せを実現しながら飯豊町の未来を紡いでいくために必要としているもの、自分たちの故郷への思いを、新成人として8月15日の成人式に参加された皆さまにお伺いしました。調査にご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。

調査内容は、今後の定住促進や町の環境整備のための取り組みに生かしてまいります。

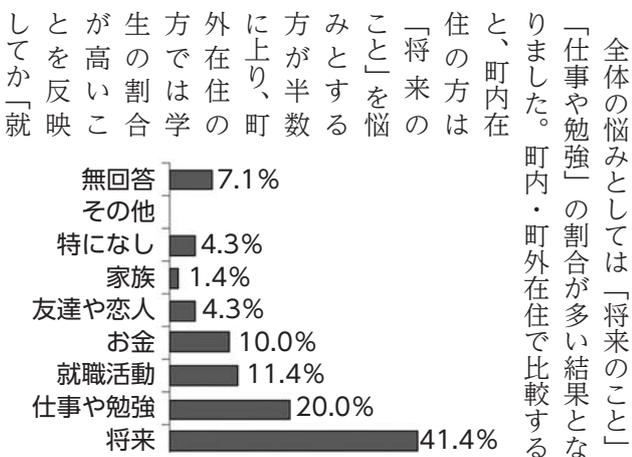
■回答者

計 56 名 (式典出席者67名中 83%)

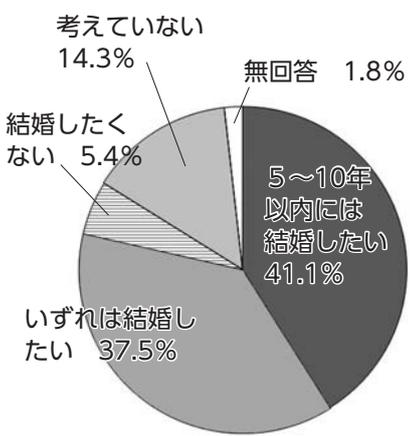
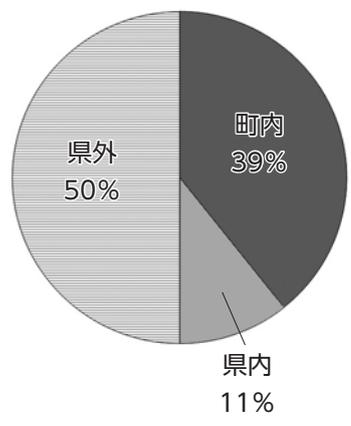
男 33 名 女 23 名

■職業

	学生	会社員	公務員	フリーター	無回答
人数	28	25	1	1	1
構成比	50.0%	44.6%	1.8%	1.8%	1.8%



昨年度のアンケート調査と比較すると町外在住の割合が10%上昇しています。町外在住の方は学生が約7割で、上記の職業構成比と合わせて見ると進学のために町外に出る方が増加していることがうかがえます。

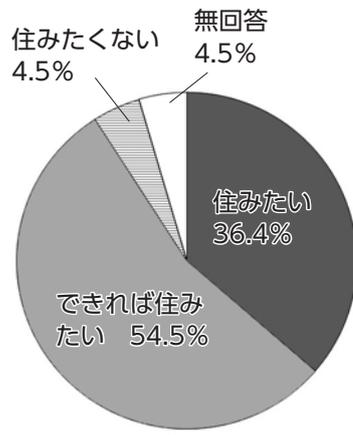


昨年度のアンケート結果と比較すると、全体では結婚への意識は大きく変動はないものの、「結婚したくない」「考えていない」と回答する割合が微増しています。町内在住・町外在住で対象を分けて比較してみると、「5~10年後には結婚したい」「いずれは結婚したい」と回答した方の数は町外在住の方が町内在住を10%ほど上回りました。中でも女性の方がこの傾向が顕著で、回答者の中では町内在住の女性の約3割が「結婚したくない」「考えていない」と回答しており、全国で課題となっている未婚率の上昇、晩婚化の片りんが表れているように思われます。結婚への意識醸成や出会いの機会を創出するなど、町内での「若者の結婚離れ」を改善する対策が必要と考えられます。

職活動」の悩みの割合が高くなる傾向にありました。

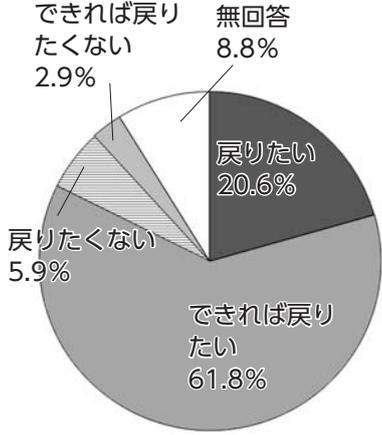
**問 町内在住者に聞きました
将来も飯豊町に住みますか？**

町内在住の方の91%が「住みたい」「できれば住みたい」と回答し、特に男性は飯豊町に住み続けたいと考えている傾向が見られました。



**問 町外在住者に聞きました
将来は飯豊町に戻りますか？**

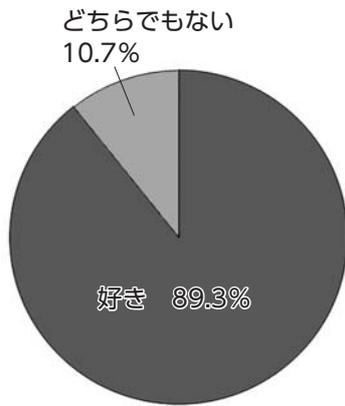
町外在住者では「飯豊町に戻りたい」「できれば戻りたい」と回答した方が82.4%となり、昨年度の調査結果(64%)を大きく上りました。「戻りたくない」「できれば戻りたくない」が56%を占めていた平成18年の調査から比較



しても、飯豊町に住むことを希望する若者世代の割合が明らかに増えており、町としても大変喜ばしい結果であると言えます。働く場所の創出や定住するための環境整備など、この若者たちの気持ちの後押しする取り組みが、Uターンにつながると考えられます。

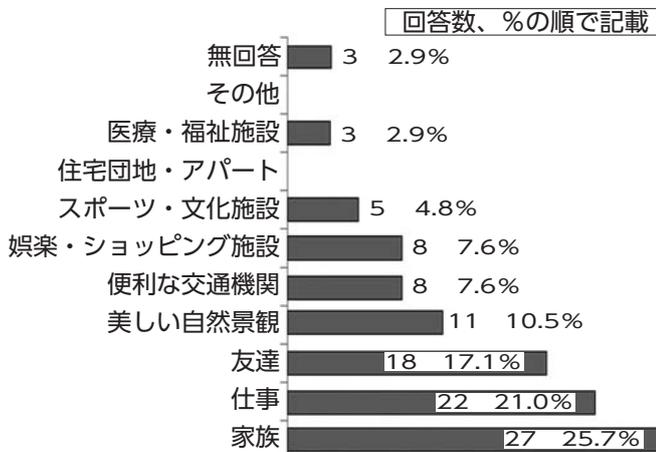
問 飯豊町が好きですか？

約9割が「飯豊町が好き」と回答し、昨年度より高い結果となりました。町に対しての郷土愛が高い傾向にあり、好きな理由として「自然が豊か」「人が温かい」などがあげられました。町全体の取り組みとしてこの良さを再認識し、自信と誇りを持って町の景観保全や伝統・文化の継承をしていくことが必要と思われるます。



問 飯豊町に住み続ける(戻る)ために大事な条件・理由は何ですか？

「飯豊町に住み続ける」「戻ってくる」ために必要な条件として高かったのは「家族」と「仕事」でした。中でも町内在住の方は「家族」と回答する割合



が多くなりました。昨年との対比では『家族』『友達』のポイントが上がり、人とのつながりを大事にしている様子うかがえます。また、『娯楽・ショッピング施設』『便利な交通機関』を希望するポイントが減り、『美しい自然環境』を大事とするポイントが増えた点が特徴的で、故郷の自然が存続するよう願う気持ち表れているように思われます。また、自由回答で「町内にできて(増えて)ほしいもの・施設」を聞いたところ、『職場』『店(コンビニ)』『居酒屋』などの回答が複数見られました。大事な家族や友達と共に飯豊町で過ごしたいけれども、町外や都会での便利な生活や職場の選択肢の多さにも魅力を感じ、揺れる想いもあるように見受けられます。

まとめ

冒頭で触れたとおり、都会への人口流出による地方都市の人口減少が全国的な課題になっています。一方、総務省の調査では、働き方や暮らし方を変えたい、都会の喧騒を離れ静かなところで暮らしたい、自然の豊かなところで子育てをしたいなどの理由から、都会に住む若者の中で『田園回帰』の動きが活発になっているとの見方もあげられています。今回の新成人を対象としたアンケート結果でも、都会的な利便性や物質的な豊かさよりも、家族・友人との繋がりがや自然の豊かさを大事にする気持ちが高まっているように感じられました。

「飯豊町が好き」と答えた若者の多くが「できれば飯豊町に住みたい」「できれば戻りたい」と思っています。この『できれば』の中に、仕事や将来に対しての悩みがしこりになっっている様子がうかがえます。この町に住む私たちが、この町での暮らしや日常で感じる幸せなどを語り、発信することで、若者たちの背中を押すことができるかもしれません。

今一度、『自然が多く四季の恵みがある』『地域や人との交流』など、飯豊町だからこそ実現できる豊かさや幸せに目を向け、家族や友人と語り合う機会を、ぜひ持っていただきたいと思えます。

飯豊町 町制施行 60周年 記念式典

9月1日、町民総合センター「あす」を会場に、町制施行60周年記念式典が行われました。置賜3市4町の首長や、友好都市の千葉県南房総市長など、多くの来賓をお招きするとともに、町民の方からも広く参加いただき、60周年の節目を祝いました。

記念式典は、飯豊町消防団音楽隊の演奏で幕を開けました。町政が一步ずつ着実に歩みを進めていけるようにとの願いを込め、「365歩のマーチ」などの演奏を披露しました。

後藤幸平町長は式辞の中で、「人・風土を大切にすまちづくり、住民の皆さまが「いつまでも住み続けたい」と、そして訪れる方々に「また訪れたい町」と言っていただけのような魅力あるまちづくりを進め、「田園の息吹が暮らしを豊かにするまち」の実現を



功労者表彰

(敬称略)

《地方自治功労》小川吉儀(多年高峰地区協議会長として地域振興に貢献・高峰)／五十嵐一男(多年小白川区民会長として地域振興に貢献・小白川)／井上勝衛(統計調査員25年在任・高峰)／横山雅行(統計調査員52年在任・萩生)／横山健二(統計調査員25年在任・小白川)／屋嶋俊一(統計調査員46年在任・萩生)／山内幸夫(統計調査員25年在任・黒沢)／梅津名七(統計調査員62年在任・樺)／樋口兼利(統計調査員33年・添川)／堀敬次(統計調査員41年在任・萩生)／鈴木富雄(統計調査員27年在任・中)／手ノ子区協議会(地域住民が一丸となり、手ノ子区協議会をはじめ、協議会の各部会が他の模範となる地域活性化活動を実施) 《教育功労》大城清(多年社会教育推進員として社会教育の振興に貢献・高峰)／伊藤靖(多年スポーツ少年団指導者としてスポーツ振興に貢献・樺)／梅津和宏(同・樺)／伊藤和範(同・添川)／小松和浩(同・長井市) 《産業功労》鈴木忠好(多年商工会の要職を務め商工業の振興に貢献・中)／嵐哲雄(多年観光協合理事として観光業の振興に貢献・白川)／渡部岩次(多年林業・木炭生産に従事し林業の振興に貢献・萩生)／株式会社レベック(操業以来経済振興および雇用安定に貢献・添川)／日本通運株式会社(多年「日通の森」森林育成活動の継続により未来の森づくりと本町の活性化に貢献・東京都港区)／協同組合シヨッピンパークめざみ(小売業者による協同組合を設立し、経済振興および消費生活向上に貢献・萩生) 《社会福祉功

労》土田とも(多年ボランティア活動

Photograph

①町の発展に多大なる貢献をされた功労者と来賓、合わせて130名が出席して行われた記念式典 ②式典に先立って行われた、飯豊町消防団音楽隊による記念演奏 ③町政発展のために各分野でご尽力いただいた功労者の方々に表彰状が手渡された ④60周年の節目に、今後もさらなる町の発展を願う式辞を述べる後藤幸平町長 ⑤アトラクションで行われた獅子舞の披露 ⑥獅子舞に続いて登場した御神輿 ⑦アトラクションを終え、元気いっぱいに「ありがとうございました」 ⑧町制施行60周年記念トークショーのゲスト、左から大場好弘氏（山形大学理事・副学長）、清水浩氏（㈱e-Gle代表取締役社長・慶應義塾大学名誉教授）、吉武秀哉氏（山形大学教授 学術研究院）、今優子氏（飯豊町立飯豊中学校教諭）

心から誓うものであります。」と力強くあいさつしました。

また、これまで町政発展のために各分野で活躍された50名と7団体の皆さんへ、後藤町長から表彰状が贈呈されました。

式典終了後のアトラクションで登場したのは、飯豊わくわくこども園の園児による獅子舞と御神輿。元気いっぱいの子どもたちの発表に、会場からは大きな拍手が送られました。

町制施行60周年を記念して「可能性をひらく種 飯豊電池バレー構想」と題し、記念トークショーが行われました。慶應義塾大学名誉教授の清水浩先生や飯豊中学校今優子先生らをゲストに迎え、飯豊町の事業可能性や教育の面からの子どもたちへの期待などが意見交換されました。



を通して社会福祉に貢献・中）／手塚たけ（同・黒沢）／宇津木きぬゑ（同・萩生）／八島圭（同・萩生）／故宇津木啓子（多年民生委員児童委員として社会福祉に貢献・萩生）／岡桂（同・下屋地）／五十嵐あい（同・白川）／元木ヒデ子（同・手ノ子）／手塚勝助（同・萩生）／舟山眞知子（同・松原）／井上良夫（同・高峰）／井上克夫（同・萩生）／木村栄子（同・萩生）／五十嵐眞（同・手ノ子）／鈴木いせ子（同・上原）／山口泰子（同・宇津沢）／二瓶秀基（同・小白川）／横澤浩雄（多年保護司として社会福祉に貢献・黒沢）／長岡米次（同・中）

【民生功労】
 飯豊町消防団（結婚活動支援事業や消防団音楽隊の演奏などを通して地域活性化と町民福祉の向上に貢献）／屋嶋雅一（元消防部長・団員25年・萩生）／高橋邦彦（元消防班長・団員26年・高峰）／大石利雄（元消防部長・団員26年・萩生）／小関貴典（元消防分団長・団員28年・手ノ子）／菊地正二（元消防部長・団員30年・小白川）／横山清彦（元消防分団長・団員30年・高峰）／鈴木俊一郎（元消防部長・団員31年・手ノ子）／山口利行（元消防分団長・団員32年・中）／伊藤喜和子（多年交通安全活動に尽力し民生の安定に貢献・黒沢）

【公益功労】
 安部均（町消防団の充実強化のため多額の寄付をされ公益活動に貢献・椿）／米野齊巳（町の発展のため多額の寄付をされ公益活動に貢献・添川）／故加藤清次（福祉の発展のため多額の寄付をされ公益活動に貢献・椿）／樋口建設株式会社（町の発展のため多額の寄付をされ公益活動に貢献・萩生）／株式会社大岸製作所（交通遺児撲滅活動支援のため多額の寄付をされ公益活動に貢献・埼玉県白岡市）



9月1日、「いいでめざまみの里」まつり2018」が開催されました。町制施行60周年を記念し多彩な催しを繰り広げた会場の一部始終を紹介します。

まつりのスタートを飾ったのは、飯豊わくわくこども園の園児による「ちびっこ獅子」。大勢の観衆が見守る中、大人顔負けの獅子舞を披露しました。

続いて、山形殺陣乃会「紅蓮羽」による忍者体験教室、イワナのつかみどり、町建設組合による親子木工教室、消防団による防災フェスタ、自衛隊による制服試着や車両展示などの催事が次々に行われ、来場者を楽しませました。

今年のめざまみの里まつり

の目玉は、「なんでだろ〜?」でおなじみの「テツ and トモ」のライブ。昼と夜の計2ステージで子どもから大人まで笑いの渦に包み込まれました。また、YBCラジオ公開生放送も行われ、生中継される会場の様子がラジオを通して放送されました。

WA踊りには飛び入り参加も含め26団体約1200人の踊り手が参加。めざまみ音頭と花笠音頭は優雅であでやかに。初の試みのダンシング・ヒーローの曲にのせたダンスは、会場全体で元気いっぱい踊りました。

まつりの締めくくりは打上花火。夜空に咲いた大輪の花火を見上げながら、家族・友達同士で終始見とれていました。

いいで “めざまみの里”まつり

Side Mezami no Sato Festival



心をつなぐ「ラブリーホームタウン」全員合唱



飯豊中生によるまつり運営ボランティア



石現文殊尊
子どもまつり



テツandトモと一緒に「なんでだろ〜♪」



ちびっこつかみどり



YBCラジオ公開生放送に出演する後藤町長



あでやかに揃った踊りを披露

山形大学 x EV飯豊研究センター 解析研究棟開所



リバース棟



アナリシス棟

9月1日、山形大学 x EV飯豊研究センターで、新たに建設された解析研究棟の開所式典が行われました。

この建物は、材料解析を行うアナリシス棟と、リチウムイオン電池搭載車として既に出荷された製品を入手し、分解や解析などを行い、その動作原理や製造方法、設計や構造、仕様の詳細、構成要素などを調査するリバース棟の2棟で構成されています。



感謝状を贈呈する後藤町長と企業版ふるさと納税寄付企業

この解析研究棟の開所を契機に、開発研究拠点の機能が增强され、実用化による起業や既存企業の新分野進出などにより、蓄電デバイス関連産業の集積を図り、雇用拡大や経済基盤の強化が期待されます。

建設に当たっては、地方公共団体が実施する地方創生に関わる事業に対して、企業が寄付を行う「企業版ふるさと納税」が活用されました。式典の中で、寄付を行った企業に対し、感謝状の贈呈が行われました。

◆企業版ふるさと納税寄付企業
石川可鍛造製鉄株式会社（石川県）／宝泉株式会社（大阪府）／マイクロ・ビークル・ラボ株式会社（大阪府）／株式会社デジコンキープ（山形市）／株式会社やまびこ（東京都）

飯豊町アンテナショップ 高円寺純情コミュニティー カフェ&ショップ “IIDE”

東京都杉並区。JR中央線高円寺駅北口から徒歩1分の場所にある「高円寺純情商店街」。小説の舞台になり、人通りも多く、活気に満ち溢れたこの商店街を200m程進んだところに、飯豊町アンテナショップ「高円寺純情コミュニティーカフェ&ショップ “IIDE”」があります。

東京にしながら飯豊町を味わえるスポット、そして飯豊町と都会との交流の場づくりを目指す、飯豊町アンテナショップを紹介します。

このアンテナショップが果たす役割は、飯豊町の特産品を首都圏に住む方々に紹介すること。店内には、飯豊産の米や季節の野菜、日本酒などが所狭しと並びます。また、町内の若手農業者などが、米や牛肉の販売で定期的に店頭立ち、飯豊を売り込んでいます。

店内には、食事を提供するスペースもあり、飯豊米のおにぎりやきのこなど、東京にしながらにして飯豊の旬の味を堪能することができるのも、このアンテナショップの魅力です。



めざまの里まつりでも出店したアンテナショップ。店長の藤本明子さんは、「飯豊の名前を多くの皆さんに知ってもらうために、高円寺で一緒に盛り上げたい」と語りました。アンテナショップでは、町内産品を販売・提供したい方を募集しています。



藤本明子店長

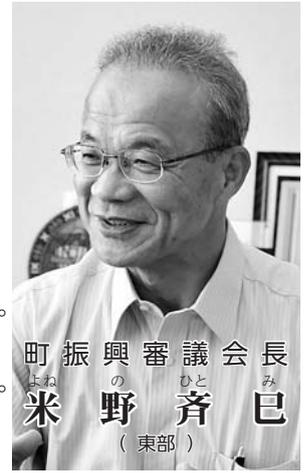
◆問合せ先／飯豊町アンテナショップ
☎03-5356-9922 E-mail/info@iide-kouenji.com

飯豊町振興審議会

8月29日、20名に町振興審議会委員の辞令が交付されました。振興審議会とは、「町長の諮問に応じ、飯豊町振興計画の策定、変更、その実施に関し、必要な調査および審議をする」機関で、任期は平成31年度末までです。

今期の抱負を、前期に引き続き会長に就任された米野斉巳会長（東部）に伺いました。

前期に引き続き会長を拝命し、身の引き締まる思いと責任の重大さを痛感しております。第4次飯豊町総合計画は、長期的な町づくりの総合的ビジョンを示す計画として策定されました。今年度は後期3カ年目に入り、計画全体の総仕上げとも言える段階となります。机上の議論だけではなく、委員自らが、自分の目で現場を確認し、より良い町の発展のために精一杯取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。



町振興審議会 会長
米野 斉巳
(東部)

振興審議会委員の紹介

氏名
※敬称略
(地区)



なが おか ふみ あき
長岡 文明
(中)



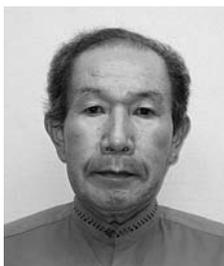
しま ぬき めぐみ
嶋貫 恵
(中)



い とう ひで き
伊藤 秀樹
(萩生)



こ まつ しゅ き こ
小松 淑喜子
(萩生)



て づか げん た ろう
手塚 源太郎
(黒沢)



て づか けん いち ろう
手塚 健一郎
(黒沢)



すず き まさ と
鈴木 正人
(椿)



ほり え もり ひろ
堀江 守弘
(椿)



すず き ひで き
鈴木 秀樹
(小白川)



あ べ むね かず
安部 宗和
(小白川)



こ いけ まさる
小池 優
(東部)



きく ち よし かず
菊地 義一
(東部)



さい とう ゆき こ
齋藤 潔子
(東部)



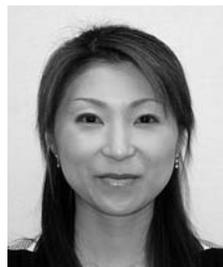
や し ま み ほ
八島 美穂
(手ノ子)



かね だる み
金田 舞美
(手ノ子)



たか はし ひろ かず
高橋 弘一
(高峰)



い とう み き
伊藤 美紀
(高峰)



ほそ おち り く こ
細渕 里久子
(中津川)



あ べ まなぶ
安部 学
(中津川)

問合せ先／役場総務企画課総合政策室 ☎87-0521

たかし
手塚敬さん生産の黒毛和牛が最優秀賞

7月26日、米沢市食肉市場で米沢牛枝肉共励会が行われ、黒沢の手塚敬さんが育てた黒毛和牛（雌）が最優秀賞に輝きました。出荷した枝肉は1キロ当たり6536円の高値で競り落とされました（この日の平均単価は3474円）。

ほかに本町からは、優秀賞2席に遠藤功さん（黒沢）、優秀賞3席に新野忠司さん（添川）、優良賞に伊藤儀宝さん（高峰）、横山雅浩さん（添川）、特別奨励賞に梅津光則さん（黒沢）が選ばれました。

本町からの米沢牛枝肉市場での受賞は、昨年7月の共励会と12月の共進会、今年4月の共励会に続き、4回連続最優秀賞受賞の快挙となりました。



手塚 敬さん



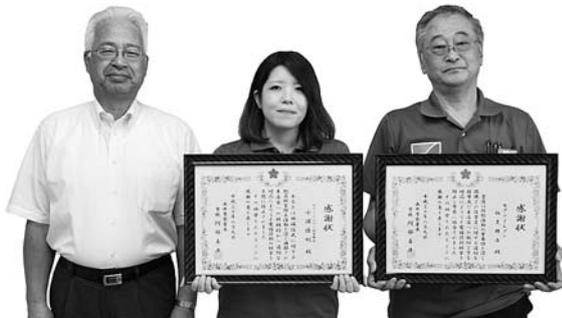
日頃の給餌も愛情を込めて行う

手塚さんは、平成15年に家業である農業を父から引き継ぎ、現在では、肉用牛の肥育（約70頭）と稲作（作付7・6畝）を行っています。

優秀な肉用牛を出荷するためのこだわりは、子牛購入の段階で「人なつっこそうな牛」を選ぶこと。「そういう牛は、愛情をかけて育てられた証し。自分がさらに愛情をかけ、それが良い成績につながれば最高にいい」と笑顔を見せられました。また今後に向けた抱負として「事故なく、健康な状態で出荷することが一番。その上で、米沢牛の名前に恥じないような脂や肉の質をまとった牛を育てたい」と力強く語られました。

セブン-イレブン飯豊椿店

うそ電話詐欺防ぎ感謝状贈呈



左から：(町長)、小浦優妃さん、後藤昇平オーナー

8月9日、うそ電話詐欺被害を防いだとして、セブン-イレブン飯豊椿店（後藤昇平オーナー）と店員の小浦優妃さんに、長井警察署から感謝状が贈呈されました。7月下旬、来店した男性が電子マネーのギフト券8万円分を購入したいと申し出たことに、対応した小浦さんが詐欺を疑い、後藤オーナーと共に説得し、同署に知らせたものです。小浦さんは「今後も、声掛けを続けて被害者が出ないように努めていきたいです」と話されました。

小川俊一医師（山形市）

国保診療施設勤務医師功労者表彰



左から：(町長)、小川俊一医師

7月24日、山形県国民健康保険団体連合会の国民健康保険事業功労者表彰で、小川俊一医師が国保診療施設勤務医師功労者として表彰されました。小川先生は平成13年度から平成18年度までの5カ年と平成24年度から平成30年度までの6カ年の、計11年間の長期にわたり、国民健康保険診療所付属中津川診療所の医師として勤務されました。特に中津川地区民の健康保持増進など、地域医療に貢献されたことが認められたものです。

まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場総務企画課情報防災室まで（直通 ☎ 87-0522）



いいで子ども大学

子ども大学卒業生が先生に

8月7～9日に、町教育委員会が「いいで子ども大学」を開講し、小学3～6年生の34名が参加しました。3日間を通して、米沢栄養大学と米沢女子短大の学生が講師を務めました。年齢が近いお姉さん先生と一緒に、ピザ作りや折り紙工作、手形でのアート作品づくりを行い、交流を図りながら3日間を過ごしました。また、今年子ども大学では、開講して初めて、以前子ども大学に参加していた卒業生が講師として参加しました。



やまがた子ども観光大使 飯豊町講座開催

飯豊町の魅力を伝える



8月25日、「やまがた子ども観光大使」を目指す県内の小学生12名と、その保護者が飯豊町を訪れました。参加者は、1泊2日で「未来に伝える山形の宝」に登録された宇津峠の登山や農家民宿での農業体験などを行い、町の魅力を学びました。受け入れを行った、めざみの里グリーンツーリズム推進協議会の高橋勝会長は「山形が好き！になるきっかけになれば、今後も魅力を伝えていきたい」と語りました。

「米ペース」で交通安全キャンペーン

「^{まい}米ペース」を呼び掛け



8月10日、めざみの里観光物産館駐車場で、「米ペース」で交通安全キャンペーンが行われました。町交通安全母の会の会員など、関係者約40名が参加。米に掛け「マイペースでの運転をお願いします」と呼びかけながら、町内産の米2合と梅干やガムなどを、国道113号から誘導されたドライバーに配りました。受け取ったドライバーは「こんなプレゼントがもらえるなんて」と喜んでいました。



涌沼神社祭礼 にぎわい縁日広場

縁日でにぎわいを取り戻す

8月18日、椿地区の涌沼神社祭礼が行われ、縁日広場の会場となった白椿地区公民館で、約20年ぶりの縁日が復活しました。椿地区の自治会長会が、かつてのにぎわいを取り戻そうと実行委員会を組織し、「にぎわい縁日広場」を企画。景品の購入などに町の助成事業を活用し、子どもたちが遊びやすいようにと料金を10～20円に設定。会場には、射的や輪投げ、駄菓子屋さんなど手作りの縁日屋台11店が並び、多くの家族連れでにぎわいました。

中津川チャレンジクラブ

ふるさとの自慢を絵に



8月10日、中津川小屋地区の「森と暮らしの学校（旧中津川小学校小屋分校）」で中津川チャレンジクラブが行われました。地区内から参加した5人の小学生は、集落支援員の指導を受けながら、“地区内で自分が好きなもの”を長さ5mもある台紙2枚に思い思いに描きました。描かれた内容は、地区内の景色が中心で、青空や緑の山々がきれいに表現されています。絵は、中津川地区公民館に掲示されました。

第30回添川温泉ふるさと祭り

地区民総参加のふるさと祭り



8月14日、しらさぎ荘前広場を会場に「第30回添川温泉ふるさと祭り」が開催されました。メインの盆踊り大会では、浴衣や法被に身を包んだ踊り子が華やかな円を描きました。踊り子の中には、キャラクターの仮装や手づくりの衣装に身を包んだ参加があり、注目を集めていました。そのほか、チビッコ広場では魚のつかみどりなどが行われ、多くの来場者でにぎわい、思い思いに祭りを楽しんでいました。



8/28

第8回おじいちゃん・おばあちゃんへの
絵手紙コンテスト審査委員会（あ～す）



8/21

支え合い 助け合いの 地域づくり
講演会（あ～す）



8/2

夏休みオープンルーム
（中部地区公民館）

子育てFILE

こどもみらい館の予定表

(9月・10月の日程)

会場/○印は各施設

- 9月19日(水) 10:45～ あそびの広場・避難訓練
- 20日(木) 10:30～ 親子リトミック
- 25日(火) 10:00～ こども園乳児部の見学・説明会○
- 26日(水) 10:00～ つばき保育園の見学・説明会○
- 28日(金) 10:45～ 添川児童センターの見学・説明会○
- 10月 4日(木) 10:00～ 4歳児リトミック

ブックスタート広場

日時/9月29日(土)10:30～

内容/平成30年4月生まれのお子さんとお家の方、今まで参加できなかった方に読み聞かせと絵本のプレゼント

●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝祭日
利用時間/8:30～12:00、13:00～17:00



ひぐち けん と くん



しだりおな ちゃん

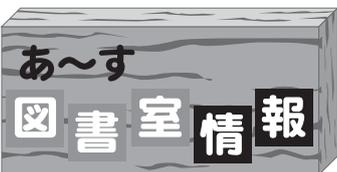


たかはし ふうま くん



よこさわ りゅう と くん

町内に在住の方で、小学校入学前のお子さんの写真掲載を希望される方は、メール (iide-info@town.iide.yamagata.jp) にお子さんの名前・性別を記入して送付ください。
●問合せ先/役場総務企画課情報防災室 ☎87-0522



今月のおすすめ図書



児童図書

ほんとはずっと好きだった

櫻いいよ/著 ポプラ社

偶然ぶつかった他校生とスマホが入れ替わってしまった。夜、彼から電話が…。「携帯電話で待ち合わせ」をはじめ、手紙から始まる恋、幼なじみとのすれちがいなど、胸キュンが止まらない甘い恋のショートストーリー 11編を収録。



児童図書

あかんぼっかん

ザ・キャビンカンパニー/作 偕成社

小さな島の火山から生まれた、大きな赤ちゃん。煙を吐き上げ、大岩を投げ、臭いおならをして大暴れ。でも、赤ちゃんの涙は川になり、温泉もできて…。九州に暮らすふたりが、大地の営みを迫力満点に描いた絵本。



一般図書

引火点

笹本稜平/著 幻冬舎

犯罪収益の資金洗浄を取り締まるマネー・ロンダリング対策室。捜査対象だった仮想通貨取引所のCEOに脅迫状が届く。ネット上を自在に飛び回る犯人に、刑事たちは頭脳戦を仕掛けるが…。



一般図書

ステキを作る 60代からのソーイング

ブティック社

体型カバーとおしゃれがかなうチュニック&ワンピース、重ね着が楽しいベスト、シルエットが美しいボトム、お出かけの必需品バッグ&帽子…。程よく流行を加味した着やすいデザイン満載の、シニア向けソーイングブック。

- 開館時間 午前9時～午後7時 (4月～9月)
- 休館日 毎週月曜日・祝日
- 問合せ先 町民総合センターあ～す図書室 ☎72-3111

飯豊遺産

いいで・ヘリテージ

30

—渡邊吉郎④—

前回は吉郎が江戸から帰郷したことをお話ししました。

ちょうどこの頃、オランダ人医師のモーニッケという人が日本に種痘をもたらしました。種痘は、恐ろしい疫病である天然痘に対するワクチンです。江戸時代、飯豊町の中津川でも天然痘が大流行し多くの死者を出したことがあります。この天然痘に対抗するため、種痘は全国的に急速に広がっていました。種痘は蘭学医の治療法です。吉郎は華岡流の医師でしたが、同時に堀内素堂から蘭学を学んだ蘭学医でもありました。よって吉郎はこの種痘に着手し、その普及に努めたようです。故郷で2年間を過ごした吉郎は再び当地を離れることとなります。

嘉永4年(1851)から嘉永5年(1852)にかけて、吉郎は越後の水原、新潟、会津、白川、那須を訪れます。那須に赴いた際、たくさんの患者が吉郎

の治療を求めて集まってきました。その中に江戸の人がいたようです。那須で会った患者から吉郎は江戸へ再び来るように求められます。吉郎はこれに応じて江戸に向かいました。最初は茅場町(日本橋付近)に医療所を開き、やがて檜物町(呉服橋付近)に転居しました。弟子がたくさん集まり、徳川御三家に次ぐ家柄の田安德川家にも出入りするようになっていたようです。

ところが嘉永7年(1854)、江戸において吉郎は死去しました。50歳でした。葬儀は江戸の芝にある功運寺で行い、遺骸は黒沢に埋葬されました。その場所は現在の黒沢共同墓地の中央、「渡邊吉郎先生碑」が建っている場所だと思われれます。



渡邊吉郎先生碑



中野区功運寺

問合せ先／社会教育課生涯学習振興室 ☎72-3111

連載

随想

町長の思いつき

105

「隠れ家」

後藤 幸平

常に前向きでありたいと、そうでなければならぬと思いつけている人であっても、ふと肩の力を抜いてリラクセスしたい時がある。どちらが本当の姿かという問い方をしてはいけない。どちらも本物である。

社会がデジタル化し、白か黒か、どっちが正解かみたいな結論を迫られることが多く、しかも情報社会のおかげか、誰もが一斉に右習いしてしまうような傾向にはちょっと待ってくれと言いたくなることも少なくない。また、会社や職場では、迷いごとや独り言は歓迎されることではなく、組織の一員として規則や規律を守る事が社会の原則である。一日中汗だくになって働いたあと、家庭に帰り、こんどこそホッとできるはずだと思いきや、家庭には家庭の掟が待っている。「お父さんっオネガイ!」「お母さん、タノムヨ!」。

平和な愛情に満ちた家庭ほど交わされる会話だし、もしなんにも対話が無い家庭であれば凍るような沈黙と静寂に支配される。これまた疲れる空間だろう。共働きや一人暮らしであれば、暗い部屋に帰らざるを得な

い。帰れば灯りが点いており、「お帰り」と、冷えたビールが待っているという恵まれた環境はあまり多いとは言えない。

やっぱり、どこかで、肩の力を抜いてリラクセス、そのときの素顔が一番魅力的だという世界がほしい。いわゆる「隠れ家」である。ひとり二人の秘密の隠れ家ではない。職場と家庭の間の第三の世界、地域の中であって、誰もがふらりと立ち寄れる隠れ家コミュニティだ。これがあるかないかが地域の力を左右するのはないかと最近思うようになった。作家、井上ひさしが残した言葉がある。「むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかく、ふかいことをおもしろく、おもしろいことをまじめに、まじめなことをゆかいに、そしてゆかいなことはあくまでゆかいに」。名言である。実はこの言葉の真意は逆から読まなくては分からない。一見ゆかいなおもしろいことに、ふかくむずかしいたいせつなことがあるんだと。

地域のたのしい隠れ家に社会を動かす大事な可能性が潜んでいる。

健康^{プラス}ikiiki+では、町健康福祉センター（町健康福祉課・町国民健康保険診療所）から、季節ごとに旬な話題をお届けし、町民の皆さんの健康づくりを応援します。



今月の
テーマ

子育て世代包括支援センター
の取り組み

本町では、6月25日に、妊娠・出産や子育てに悩んでいるお母さん方が安心して気軽に相談できる場所として「飯豊町子育て世代包括支援センター」を開設しました。現在下記の取り組みを行うことで、皆さんの妊娠・出産・子育てまで切れ目のないサポートをさせていただきます（引き続きのものも含まれます）。



○母子健康手帳の交付

母子健康手帳は、「妊娠届出書」を提出すると交付されるもので、妊娠から出産、育児、予防接種、健康診査に至るまでの記録となるととても大切なものです。

母子健康手帳交付時に全ての妊婦さんと面接を行うことで、妊娠・出産・子育てに関する疑問や質問、相談などに応じます。

また、個別の状況に応じた「支援プラン」を作成することにより、必要な支援や情報の提供を行います。



○プレママサロン

妊娠中、出産、そして産後の疑問や体のこと、育児のことなどの相談や妊婦さん同士の交流が気軽にできます。さまざまな不安の解消や友だちづくりのきっかけに、プレママサロンをぜひご利用ください。



○赤ちゃん訪問

生後4カ月までのお子様の健やかな成長のお手伝いと、産後のお母さんの健康支援や育児支援を目的として、保健師や助産師がご家庭を訪問します。



○ママと赤ちゃんサロン

赤ちゃんはかわいいけれど、昼夜関係なく続く子育てで、外にもなかなか出られないし、人と話をする機会もないし…、というママたちが気軽に集まって、おしゃべりしたり、情報交換したり、ちょっと一息ついたりする場所です。保健師・助産師による個別相談も受けられます。

上記以外にもちょっとした質問・お悩みなどもお気軽にご相談ください。

※開催日時や内容の詳細については下記までお問い合わせください。また、参加を希望される方は電話などで申し込みください。

飯豊町子育て世代包括支援センター

飯豊町大字椿3654-1（飯豊町健康福祉センター内）

☎86-2338 FAX86-2230 E-mail/i-iryuu@town.iide.yamagata.jp

午前8時30分～午後5時15分（土曜・日曜日、祝日、年末年始を除く）

みんなで進めよう！介護予防！

地域版

いきいき100歳体操

取り組んでいます！

深淵西東地区では、昨年4月から毎週「いきいき100歳体操」を行っています。

サロンのように長い時間では、地区の皆さんが、集まりにくいとの話しから、地区長をはじめとする有志の方々と、短い時間で気軽に運動できる100歳体操を始めることにしました。

地区ではこれまで、定期的に公民館に集まる機会はなかったのですが、週1回の体操は地域での貴重な情報交換の場にもなっています。

公民館には、テレビやイスはありませんでしたが、使っていないものを借りたり、無償で譲り受けながら自分たちで揃えました。100歳体操を続けている皆さんに感想を聞きました。



【参加者の感想】

- ・テレビを見て体操をできるので気軽に良い。
- ・体操の動きがゆっくりなので分かりやすい。
- ・重りをつけることで効果が上がると思う。
- ・体操を続けていると、動作が楽になった気がする。
- ・体操を週1回することが当たり前になっている。

【いきいき100歳体操を始めましょう！】

いきいき100歳体操のことを詳しく知りたいという集落や団体には、町職員がお伺いして体操の説明をさせていただきますので、お気軽にお問い合わせください。

深淵西東地区

代表者 加藤寛次さん

参加者 17名

開始日 平成29年4月18日

会場 深淵公民館

実施日 毎週火曜日 14:00~



町民川柳

お題／「月」または自由題

- ・そこはかと 風の涼しき 月の夜は 財津堂 船山 千枝子
- ・星たちの 真ん中にいる お月さま 財津堂 長沼 サツコ
- ・名月に 枝豆供え 幸祈る 財津堂 佃 嘉子
- ・満月に 星いっぱい 夏の夜 財津堂 佐藤 勝男
- ・暑い夏 台風明けの おぼろ月 中部 高橋 國子
- ・月の夜 母のおもかげ 夢にみる 中部 堀 美代子
- ・星空や 流れる月に 母を思う 中部 後藤 しげ
- ・庭先に 月のランタン 灯る夕 中部 加藤 小代子
- ・満月や おもわず手と手 合わすなり 中部 新野 シツエ
- ・お月様 今の日本を どう思う 椿 加藤 秀夫
- ・名の如く 憂いを含む 彼岸花 町上 小関 あい
- ・ゴミの国 明日の日本 どこへ行く 小白川 夢城(雅号)
- ・風ぐるま 嫁に感謝 重くなり 松原 横山 義男
- ・親子熊 食(職)を求めて 町へ出る 添川 横山 義男
- ・茄子きゅうり 需要を供給 上まわり 添川 添川 おばんちゃ(雅号)
- ・終戦7ツ(7歳) 天皇様のお言葉に 通訳ほしい中 添川 ニヤン子(雅号)
- ・治るかな お金でなった お医者さん 萩生 樋口 忠夫
- ・八月の 空に懺悔の きのこ雲 手ノ子 中村 文子

作品を募集しています。毎号先着18名(1人1作品)を掲載します

◆お題／「秋」または自由題

◆提出方法／掲載号の前月の第4木曜日までに、未発表の自作の川柳と住所、電話番号、氏名(または雅号)を明記のうえ、はがきまたはFAXで提出

◆提出・問合せ先／役場総務企画課情報防災室 ☎8710522 FAX7213827

飯豊町役場

電話 0238-72-2111
FAX 72-3827
ホームページ www.town.iide.yamagata.jp
Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

白川土地改良区
職員募集

- ◆募集人員／若干名
- ◆業務内容／土地改良施設の管理業務
および改良区運営に関する一般事務
- ◆受験資格
- ①平成元年4月2日以降に生まれた方で、高等学校以上を卒業した方、または平成31年3月までに卒業見込みの方
- ②長井市、飯豊町、川西町在住の方
- ③普通自動車免許取得の方または採用時まで取得見込みの方
- ◆採用予定日／平成31年4月1日
- ◆受付期間／9月25日(火)～10月19日(金)
- ◆第一次試験日／11月10日(土)
- ◆会場／白川土地改良区(長井市)
- ※二次試験は一次試験合格者に通知
- ◆申込・問合せ先
白川土地改良区総務課☎88-9331

山形県商工会等職員
採用試験

- ◆募集職種および資格
- ◇上級／昭和36年4月2日以降に生まれた方で、商工鉱業の指導実務などの経歴がある方
- ◇初級／昭和54年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた方
- ◆採用予定数／上級・初級いずれも5名
- ◆職務内容／県内市町村の商工会における地区内事業所の経営指導業務または経営指導補助業務
- ◆第一次試験日／10月20日(土)
- ◆試験会場／霞城セントラル(山形市)
- ◆受付期間／9月25日(火)～10月2日(火)
- ◆その他／詳細は、山形県商工会連合会ホームページをご覧ください
- ◆申込・問合せ先
飯豊町商工会☎72-3000

秋の交通安全県民運動
(9月21日～30日)

日没が早まる秋冬は夕暮れから夜間の交通事故が多くなります。交通安全は家庭から。安全な町を創りましょう。

- ◆運動の重点
- ①子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
- ②夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- ③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ④飲酒運転の根絶
- ⑤運転者の基本ルール遵守徹底
- ※意識して歩行者、自転車を守りましょう
- ◆問合せ先／役場住民税務課生活環境室☎87-0514

西置賜行政組合消防職員
採用試験

- ◆採用予定人員
消防士 若干名(男女不問)
- ◆受験資格／平成6年4月2日以降に生まれた方。そのほか、業務に必要な身体要件あり
- ※採用後、長井市、小国町、白鷹町、飯豊町に居住予定の方
- ◆受付期間／10月5日(金)～10月29日(月) 8:30～17:00(土・日・休日を除く)
- ◆試験日／11月11日(水)
- ◆試験会場／交流センターふらり(長井市)
- ◆採用予定日／平成31年4月1日
- ◆受験申込書の交付場所／西置賜行政組合事務局、消防本部・消防署、消防署各分署(飯豊分署含む)
- ◆その他／詳細は、西置賜行政組合のホームページをご覧ください
- ◆申込・問合せ先
西置賜行政組合事務局☎88-4336

長井市緑が丘斎場
改修工事のお知らせ

- ◆工事日程／9月18日(火)～10月20日(木)
- ◆工事期間中の斎場利用／斎場全館が利用できないため、白鷹町、南陽市、川西町の斎場を利用ください
- ※詳細は、お問い合わせください
- ◆問合せ先／役場住民税務課住民室☎87-0511、生活環境室☎87-0514

除雪機械オペレーター募集

- ◆募集人数／2名
- ◆受付期間／9月25日(火)～10月5日(金) 9:00～17:00 ※土日を除く
- ◆業務内容／公共施設や高齢者宅などの宅除雪ほか
- ◆資格要件／大型特殊自動車免許を取得し、かつ車両系建設機械運転技能講習(整地・運搬・積み込み用および掘削用)を修了した方
- ◆決定方法／書類選考。必要に応じて面接
- ◆雇用期間
12月1日～平成31年3月31日
- ◆勤務条件
- 賃金／日額11,500円
- ※町の規定により通勤手当を別途支給
- 勤務時間／8:30～17:00
- 休日／原則土・日曜、祝日、年末年始
- ※天候などの状況に応じて、時間外・休日に勤務する場合があります
- その他／社会保険・雇用保険に加入
- ◆申込方法／申込書に必要事項を記入し、運転免許証の写しと車両系建設機械運転技能講習修了証の写しを添えて提出してください。申込書は建設室窓口または町ホームページから取得できます
- ◆申込・問合せ先
役場地域整備課建設室☎87-0516

戸籍の窓

(8月届け出分)

お誕生おめでとうございます

住所	氏名	ご両親
萩生 山口	煌生くん	(竜千 範鶴)
萩生 舟山	咲夏ちゃん	(雅幸 恵理子)
萩生 梅津	昂生くん	(拓典 郎子)
萩生 小松	大輝くん	(恭梨 平佳)

心からおくやみ申し上げます

住所	氏名	年齢
萩生 石原	大石 はなよさん	92
松原	長谷川 登喜子さん	84
萩生 町上	田林 靖夫さん	83
高造路	後藤 芳子さん	89
椿 財津堂	竹田 裕一さん	64
手ノ子 八幡	鈴木 保さん	87
萩生 中ノ北	嶋貫 照代さん	91
手ノ子 落合	高橋 静江さん	90
手ノ子 町上	原田 健巳さん	89
萩生 石原	嘉藤 里司さん	84

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

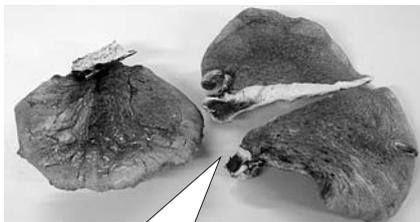
8月分 () 内は対前月比				
世帯数	2,380(0)	転入	6	
人	男	3,542(-5)	転出	15
	女	3,657(-9)	出生	4
計	7,199(-14)	死亡	9	

キノコ食中毒にご注意ください

山形県は平成24年からきのこ食中毒の発生件数が全国で一番多い県となっています。

特に、ツキヨタケによる食中毒が多いので、写真の見分け方を参考に、誤って食べないようにしてください。

ツキヨタケは、置賜地方では例年、9月の下旬から10月の中旬にかけて、ムキタケよりも早い時期に出てくるようです。くれぐれも間違えないように気を付けてください。



石づき(きのこの柄)を縦に裂くと、芯の部分に黒っぽいしみが見られる。まれに、しみが分かりにくいものがあるので注意。シヨタケ、ムキタケ、ヒラタケとよく間違われる。

- ◆毒キノコ食中毒予防のポイント
 - 知らないキノコは採らない
 - 食べられるキノコが生えていても、それと似た毒キノコが混じって生えていることがあるので、採るときも、食べる前にもよく注意する
 - 少しでも不安を感じたら廃棄する
 - 安易なおすそ分けはしない
 - 「縦に裂けるキノコは食べられる」「毒キノコは美しい」「虫の食べたキノコは食べられる」などの言い伝えは、科学的根拠のない迷信
- ◆問合せ先／置賜総合支庁生活衛生課 ☎0238-22-3740

休日レディース検診のご案内

子宮頸がん検診・乳がん検診を土日に行います。今年、まだ検診を受けていない方は、休日のこの機会に忘れずに受けましょう。

- ◆対象者
 - ◇子宮頸がん検診／20歳以上の女性
 - ◇乳がん検診／35歳以上の女性
- ◆10月20日(土)／7：45～検診開始
- ◇受付時間／7：00～7：30
- ◆10月21日(日)／9：00～検診開始
- ◇受付時間／8：30～9：00
- ◆会場／南陽検診センター
- ◆申込・問合せ先／南陽検診センター ☎0238-43-6303

見たい！聞きたい！知りたい！置賜のものづくり

置賜地域の工業製品・部品などを一堂に集め、地域内受発注の促進と企業間の交流・連携を図り、地域ものづくり企業の発展のため開催します。

- 置賜地域の企業・一般・学生など、どなたでも入場無料です。
- ◆日時／10月4日(木)14：00～17：00
- ◆会場／東京第一ホテル米沢
- ◆出展社数／置賜地域から約30社
- ◆問合せ先 米沢商工会議所 ☎0238-21-5111

山形県少年の主張大会

- ◆日時／9月24日(月)13：00～
- ◆場所／山形ビッグウィング
- ◆出場者／県内各地区ブロックの中学生代表15名
- ◆問合せ先／(公社)山形県防犯協会連合会 ☎023-624-3800

危険物取扱者・消防設備士の免状をお持ちの皆さまへ

危険物取扱者・消防設備士の義務として、消防法令では、免状交付の日から10年以内ごとに写真の書き換えをしなければならない規定となっております。

- 免状の写真下欄記載の期限を確認の上、速やかに手続きを行ってください。
- ◆問合せ先／(一財)消防試験研究センター山形県支部 ☎023-631-0761

めざましの里まつりでの「ダンシング・ヒーロー」のダンスは、本当に盛り上がりました。企画の段階で聞いたときは、本当に参加者の皆さんが踊ってくれるのだろうかという個人的に少し不安がありました。いざ本番を迎えると、艶YA沙の方々の丁寧な指導もあって、カメラのファインダー越しでも、参加者の皆さんが見る見る笑顔に、楽しそうになつていくのがわかりました。私自身もテンションが上がりました。夢中でシャッターを切りました。ファイナルの踊りだけで撮影した写真の枚数は165枚。そのうちの1枚を表紙にしました。(ともあき)



第4回 心の古里いいでフォトコンテスト

テーマ：あの人に送りたい一枚～いいで町～

入選 「朝のドラマ朝霧の里」



ISO100 1/30秒 F4

佐藤秀明審査員の講評

私も何度かこの場所から撮影をしました。しかし同じ写真は二度と撮れませんでした。作者の並々ならぬこの場所から中津川を撮るといふ熱意が伝わってくる作品です。絵をまとめあげる腕前もさすがです。

審査員 佐藤 秀明氏

日本大学芸術学部写真学科卒業後、世界中の辺境を旅し、自然と人間、文化を独自の視野で撮り続けておられます。

17

Series

掲載順について
上位の作品から順に掲載します

受賞のよろこび

この度の入賞ありがとうございます。私の写真は平成28年11月5日、朝6時30分、上原のテレビアンテナ塔から撮ったものです。

日の出前から山並みが赤く染まり、霧が出て飯豊山頂から染まり3分位のドラマでした。集落は風が少しありましたが、すぐに霧が消え始めた時の一枚です。

一緒に居た南陽市の方と思わず「やったあ！」と喜びの声をあげました。

山からのご褒美だと思っています。

山口 吉右衛門さん（宇津沢）

撮影地 中津川地内